

令和4年第6回（6月）山陽小野田市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和4年6月23日（木曜日） 14時00分 開会

2 場 所 山陽小野田市役所 本館3階 第2委員会室

3 出席委員 教 育 長 長 谷 川 裕 職務代理者 砂 川 功
委 員 竹 田 佳 枝 委 員 中 村 眞 也
委 員 末 永 育 恵

4 欠席委員 0人

5 委員及び傍聴人を除くほか、会議に出席した者の氏名

教育部長	藤 山 雅 之	教育総務課長	浅 川 縁
学校教育課長	長 友 義 彦	埴生幼稚園園長	桶 谷 美 和
学校給食センター主査	日 浦 操	社会教育課長	船 林 康 則
中央図書館副館長	増 富 久 之	歴史民俗資料館長	若 山 さやか
小学校長会会長	下 瀬 昌 巳	書 記	野 原 嵩 恵

6 傍 聴 人 0人

7 議事日程

(1) 開 会

(2) 会議録署名委員の指名

(3) 報 告

(4) 休 憩

(5) 議 事

- ① 議案第22号 学校運営協議会の委員の任命について (学校教育課)
- ② 議案第23号 山陽小野田市人権教育推進協議会委員の委嘱等について (社会教育課)
- ③ 議案第24号 山陽小野田市青少年育成センター補導員の委嘱等について (社会教育課)
- ④ 報告第 3号 山陽小野田市子ども読書活動推進計画検討委員会の結果について (中央図書館)
- ⑤ 報告第 4号 山陽小野田市図書館協議会の結果について (中央図書館)

(6) その他

- ① 県費負担教職員の人事について (学校教育課)
- ② 市職員の人事について (教育総務課)
- ③ その他

(7) 閉 会

開 会

○長谷川教育長

それでは定刻になりましたので、6月の定例教育委員会会議を開かせていただきます。
本日は委員全員ご出席ですので、会議が成立していることをご報告させていただきます。

会議録署名委員の指名

○長谷川教育長

会議録署名委員の指名を行います。今回は竹田委員、末永委員よろしくお願いたします。

会議非公開の決定

○長谷川教育長

本日の議事日程中の「6. その他」の「県費負担教職員の人事について」および「市職員の人事について」は、特定の個人に対する審議であり、公開することにより、職員との信頼関係が損なわれると認められるとともに、人事の適正な執行に支障が生ずると認められるため、非公開にしたいと思っております。これに賛成される方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

全員賛成と認めます。それではレジュメに沿って進めてまいります。

各課・館業務の報告

○長谷川教育長

報告事項に入ります。

それでは、私から、6月議会一般質問の概要について報告させていただきます。

まず吉永議員から「環境教育の推進と学校施設のZEB化について」問われました。ZEB化とはゼロ・エネルギー・ビルの略称になります。委員の皆さんも御存知のとおり、埴生小学校では国のエコスクールプラス事業を受けて、太陽光発電システムの導入と発電した電気を校内のLED照明に活用する取組を行っています。子どもたちが日常の学校生活の中で自然エネルギーの活用を身近に感じながら学習をしている様子をお知らせしました。次に宮本議員から「市内小中学校の災害対策につい

て」問われました。私からは、災害から子供たちの安全と命を守る防災教育と施設の耐震化についてお答えしましたが、質問内容が市民の避難所となっている学校施設の災害対策にも話が及びました。学校を建替えもしくは移転する際には災害から市民を守る視点も重要であることにもふれさせていただきました。次に、藤岡議員から「中学校部活動の地域移行について」問われました。これは市全体のスポーツ振興にかかわる内容のため、主には文化スポーツ推進課が回答しましたが、この度の運動部活動改革は、これまでの中学校教育そしてスポーツの競技力向上を支えてきた部活動の仕組みを大きく変えようとするものです。委員の皆様にも今後の国や県の動向を注視いただきご意見をいただきたいと思っています。最後に恒松議員から「本市の教育行政の取組について」質問がありました。論点は4つです。1つ目は「この春のコロナ感染増加時に学校運営に支障はなかったか」ということです。これに対しては、入学式・始業式も無事行うことができ、最近では、小学校において春の運動会も感染症対策をしながら全ての学校で実施することができたことを報告しました。その中で、学校によって行事の持ち方が異なるので保護者に戸惑いの声があるとご指摘を頂きました。教育委員会として強いリーダーシップを発揮すべきではないかという御示唆もいただきました。これに対しては、学校によって感染状況も異なり、児童生徒数や規模も異なるため、市内すべての学校を一律の基準で規制することはせず、できるだけ教育を止めない方針で各学校と相談をしながら、学校運営のかじ取りを行っていることを説明いたしました。質問の2つ目は「一人一台端末の導入により児童生徒の習熟度に差が出ていないか」を問うものです。教育委員会として、GIGAスクールサポーターの活用や教職員の研修体制の整備、児童生徒のICTスキル指標の作成により一定のスキルを身に付けるよう配慮していることなどを説明しました。3つ目は「不登校、いじめ問題への対応と対策について」の質問でした。現状を説明したうえで、未然防止、早期発見、早期対応に重点を置き、家庭・地域及び心の支援室、関係機関との連携、そして、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門家と連携した教育相談体制の充実について説明しました。4つ目は「学校・家庭・地域が連携して、子どもの健やかな成長を支援する取組について」の質問でしたので、本市のコミュニティ・スクールの取組を説明し、この取組は、学校教育の充実のみならず、学校を核とした地域づくりに資するものであり、将来の地域の担い手づくりにもつながる取組であることを説明いたしました。私がお答えした一般質問の内容は以上です。

最後に、参議院議員選挙に係る件についてです。参議院議員選挙の公示に伴い、選挙活動が活発化してきます。教育委員には、地教法第11条と12条に、教育行政の政治的中立性を確保するため積極的に政治活動を行うことが禁止されています。このことについては、皆さんも十分ご理解のことと思います。

先日、一般市民から教育委員の中立性を欠く言動により市民が惑わされることがないように対処願いたいという意見をいただいたばかりです。このたびの選挙については、そういった市民の皆さんから教育委員に対して厳しい目が向けられていることをしっかり自覚し、教育への信頼を揺るがすことのないよう行動することを教育委員会を代表する教育長として皆さんに強く求めます。私からの報告は以上です。何かご質問等はございますか。よろしいですか。

はい、それでは教育部長お願いいたします。

○藤山教育部長

私からも議会関係について、ご報告いたします。6月定例議会が現在開会中であり、今回の提出議案のうち、教育委員会が関係するものは、5月の教育委員会会議臨時会で説明しました、教育系サーバー更新事業、GIGAスクール推進事業、厚狭中学校配膳室通路補修事業及び感染症対

策等の学校教育活動継続支援事業4つの事業を含む一般会計補正予算（第2回）の1件でした。昨日開催された一般会計予算決算常任委員会で全員賛成により可決されました。

続きまして、一般質問について私の方からも若干報告させていただきます。今回一般質問は3日間で12人が登壇されました。このうち、教育委員会には6人の議員から質問があり、私に対応いたしました主なものをご報告いたします。吉永議員からの「ご年配来校者が利用する来客用トイレの洋式化を進めてほしい。」という質問については、児童生徒用トイレの洋式化後に取り組むことを答弁いたしました。次に、同じく吉永議員からの「学校の屋内運動場の利用区分について、現在9時から12時まで、12時から17時まで、17時から22時までの時間帯となっているのを、1時間単位にすることはできないか。」という質問については、アンケート調査の結果、特に問題ないという利用者の声を聞きましたので、現状のままでいくと答弁いたしました。次に「天文館を偲ぶため新しい公園施設に天文館の資料館を設置してほしい。」との吉永議員からの質問については、新しい公園の基本計画が作成されるので、その中で議論されるとのご答弁をさせていただいたところです。

最後に岡山議員からは「中央図書館を敷地内禁煙とした経緯について教えてほしい。」という質問がございました。以前中央図書館には、駐輪場の右端に喫煙所を設けておりました。これは、敷地内禁煙を義務付けられていない施設であることを受けての対応でしたが、受動喫煙の影響を受ける子供たちのことを考えて、敷地内禁煙としたことを説明いたしました。

私からは以上です。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等ございますか。よろしいですか。

はい、それでは教育総務課長、よろしくお願いします。

○浅川教育課長

はい。教育総務課からは3点ご報告させていただきます。

まず1点目は教育総務課が所管する工事の進捗状況についてです。高千帆小学校校舎建築事業についてですが、先月までで土間のコンクリート打設工事を終えております。今後の予定ですが、7月1日に1階柱と壁、それから2階梁スラブのコンクリート打設工事を予定しております。大型ミキサー車が入りますので児童の安全に配慮し、地元へチラシを配布し周知します。

2点目は寄附採納の報告です。別紙の寄附採納の一覧をご覧ください。今回は個人の方から2件、法人から1件寄附がございました。

次に3点目が共催後援の報告です。別紙共催後援の一覧をご覧ください。この1か月間に教育委員会が共催後援を承諾した行事等の一覧となりますので、ご覧いただけたらと思います。教育総務課からは以上です。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等ございますか。よろしいですか。

（「はい」の声あり）

はい、それでは学校教育課長、お願いします。

○長友学校教育課長

はい。学校教育課からご報告いたします。

まずはICTの関係です。NECによる端末の自主回収が5月27日から高千帆小・有帆小・高泊小から始まり、6月19日厚狭中で全ての点検作業が終わりました。各学校では回収から返却ま

で約1週間程度端末の使用ができませんでした。学期初めで端末の使い方を確認しながら活用を増やす時期でしたが、業者による自主回収は安心・安全のための点検でしたので、やむを得ない措置でした。今後各学校ではもう一度端末の使用のルールの確認を始め、情報モラルなども含めて十分に指導し、授業に活用していくものと思われます。併せて各学校では週末の持ち帰りを始めた学校も増えてまいりました。

次に、新型コロナウイルス感染症の状況について報告いたします。6月1日から本日までで陽性となった児童生徒数は約17名です。発生頻度も日に1名程度で、1つの学校や学級で短期間にかかって、多くは発生しておりません。感染経路の多くは家族からの感染が疑われることが多い事や、学校での学習において人との距離を取ることで、換気の徹底、マスク着用、手指の消毒など、基本的な感染対策を徹底しており、今のところ学級閉鎖となった学校はありません。なお、マスクの着用については熱中症の恐れもあることから、外での活動では原則としてマスクを外す、夏場の登下校中においてもマスクを外すなど、文部科学省からの通知を5月下旬と6月中旬に学校に発出しております。こうした状況ではありますが、子ども達の学びを止めないという方針のもと、感染症対策を徹底したうえで学校行事も行っております。竜王中学校と松原分校が合同で5月25日から2泊3日で熊本、鹿児島方面へ修学旅行に行きました。また本山小学校は6月7日から1泊2日で岩国方面へ行っております。今後6月28日から埴生中学校、29日から厚陽中学校、7月3日から小野田中学校、7月4日から高千帆中学校、厚狭中学校が2泊3日で修学旅行に出かけます。高千帆中、厚狭中、厚陽中が京都大阪方面、小野田中、埴生中が九州方面となっております。また、小学校5年生の宿泊学習も行っております。6月8日から赤崎小学校と松原分校が合同で、6月15日から埴生小学校が1泊2日の宿泊学習を行っております。6月29日からは出合小が実施する予定です。

最後に学校訪問です。本年度から山陽小野田市学校教育の基本方針の中で特色ある学校教育の推進の柱の一つに、市立図書館と連携した読書活動の推進を掲げております。こうしたことから朝の読書活動、モジュール学習という本市の特色ある取組についてもご覧いただきたいと考えて、今回の計画を立てております。そのため朝の読書の関係で、集合時間が若干早まりましたが、お配りしております文書のとおり計画しておりますので、よろしく願いいたします。以上で学校教育課からの報告を終わります。

○長谷川教育長

はい、ただ今の報告に何かご質問等ございますか。修学旅行が無事に終わることを祈っています。よろしいですかね。

(「はい」の声あり)

はい、それでは埴生幼稚園長、よろしく申し上げます。

○桶谷埴生幼稚園園長

はい。埴生幼稚園です。園の様子を4点お伝えします。

5月下旬に4歳児に1名入園があり、現在全園児で17名となりました。まだまだ1クラスの人数にも満たしませんが、異年齢保育の良さを生かし健全な子どもの発達につなげていきたいと思っております。

2点目です。整地作業についてです。5月下旬に父母会主催の整地作業を行いました。世帯数も少なく、ほぼ母親の参加で、花壇周りの除草だけとなりました。しかし園庭や保護者の駐車場、園の裏、溝上げなど範囲も広く、また草の伸びも早く日々職員で園児降園後の時間も環境整備の一つ

として行っていますが、なかなか追いつかない状況です。小中学校ではどのようにされているのかお聞きできればと思っております。

3点目です。毎年お世話になっております地域の方に今年も田植え体験や畑の収穫体験をさせていただきました。園では味わえない体験や他者との関わりを通して、感謝する気持ちも育んでいけるようにと思っております。

最後に先週、給食講演会を行いました。幼稚園の給食と食育の取組をテーマに、栄養士が保護者対象に行いました。話を聞きながらうなずいたり展示している塩分量を見て、「こんなに入っているんですか」と真剣に聞いておられる姿が印象的でした。今年度は講演会のみとなりましたので、来年度は試食会を設けて話を進めていけたらと思っております。幼稚園からは以上でございます。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等ございますか。環境整備の話がありましたね。園児の数が減ってくると保護者の数も減る、なかなかマンパワーが十分でないというご苦労が感じられました。私も孫が保育園に通っておりますので、「もし草刈が・・・」って言われたらいくらでも行くんですけどね。そういったマンパワーを活用していただけたらと思います。よろしいですか。

はい、なければ給食センターの方から、日浦さん、よろしく願います。

○日浦学校給食センター主査

学校給食センターです。よろしく願います。

今月16日木曜日に、出合小学校の3年生4年生計54名が社会見学に来られました。見学内容につきましては屋内と屋外の2班に分かれてもらい、屋内では見学窓からの調理室の見学、調理作業の動画視聴や実際に使用している調理器具等の体験をしてもらいました。屋外では、食材の納入口や給食センターの設備、衛生管理についてのクイズ形式の問答で学んでいただいております。施設見学につきましては随時受付をしておりますが、試食を伴う一般施設見学につきましては現在のところ受付を停止しております。なお、学校給食につきましては特段の支障もなく調理ができています。給食センターからは以上です。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等ございますか。自分が日々食べている給食が、こんなふうにして出来ているのを見ることは、子ども達にとっては感動でしょうね。これまでは学校で身近に見ることができていた作業が、今は見ることはできませんからね。大規模に調理されている様子は本当にすごいなと思いますね。感触としてはどうですか。

○日浦学校給食センター主査

実際に調理器具を子どもさんに持っていただくと、「こんなに重たいの」「調理員さん大変だなあ」と。後、給食を残さず食べるようお願いしますと所長が説明しましたら、元気よく「はい！」とお返事をいただきましたので、しっかり食べていただきたいと感じました。

○長谷川教育長

学校によっては残食ゼロを競っている学校もございますので、楽しみにしていただけたらと思います。よろしいですか。

はい、それでは社会教育課長願います。

○松林社会教育課長

はい。それでは社会教育課から3点ご報告いたします。

まず青少年善行賞表彰についてです。6月7日火曜日に山陽小野田市青少年善行賞表彰式を行い、

3名の方に善行賞を贈りました。社会教育課の新聞記事の一番裏の記事でございます。「脱輪の女性に寄り添う」という記事でございます。県立厚狭高等学校3年生の水本樹里さんと中野結月さん、そして、小野田中学校2年生の秋山汐里さんにこの度善行賞を贈りました。厚狭高の水本さんと中野さんは、厚狭税務署付近で車を脱輪させた女性を発見し、慌てている女性に対して落ち着くように声をかけて警察に通報してあげるなど、親身になって対応されたということでございます。また、小野田中学校の秋山さんは迷子と思われる2、3歳の男の子を見かけ、一旦は通り過ぎたんですが様子が気になってすぐに戻って声をかけたところ、迷子と判断したため、手をつないで近くの交番まで送り届けられたということです。今回のケースのような他の模範となる青少年を積極的に表彰し、広く善行を奨励することで青少年健全育成が広がっていく事を願っております。

続きまして補導活動の開始ということですが、1枚めくって中のページに「地域の健全育成 支える」という記事がございますが、5月下旬から6月上旬にかけて校区别的補導員会議を6回開催し、今年度の補導活動がスタートいたしました。街頭補導活動は4人1組で校区内の公園や駅など、子供や若者が集まるような場所を巡回し、声掛けや帰宅指導などを行っていただくもので、今年度は6つの中学校区で全131名の体制で取り組んでまいります。

続きまして、プラネタリウムの投影会のことです。一つ前の記事になりますが、青年の家プラネタリウムの一般投影会が5月28日に始まりました。この日を含め、10日間約20回程度の開催を予定しておりますが、初回のこの日は、若い頃に見に来たという人や保護者に連れられて初めて見に来た子ども達の姿がありました。また天文館のロビーには、山陽パーク時代の写真や古い広報記事なども展示し、それを懐かしそうに見ておられました。投影会は現在までに3日間、計6回ほど開催しております。これまでのところ、大人165名、子ども73名、計238名の方に鑑賞していただいております。

もう一つの記事は花壇コンクールの表彰式、5月18日に花壇コンクールの表彰式を行ったという記事でございます。社会教育課からは以上です。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。

○竹田委員

はい。

○長谷川教育長

はい、竹田委員。

○竹田委員

はい。街頭補導の件で。私も補導員を長くさせていただいていますが、補導員の高齢化で、各団体から出されることがなかなか厳しいという状況を聞いています。先生方の業務改善で先生方の担当は少なくされたということでしたが、保護者の参加が少なくなることを見直しをしていただけるものであれば、各PTAや小学校中学校からもう少し人員を多く出していただいて、地域のご高齢の方たちの負担を減らす方向で考えていただけないかなと思っております。見直しが必要なのではないかなと、周りの方々の声も聞きながらそのように考えました。

○長谷川教育長

よろしいですか。はい、社会教育課長。

○船林社会教育課長

はい。ご指摘をありがとうございます。その件に関しては社会教育課の中で課題として捉えてい

るところです。この度補導員さんの委嘱をさせていただく時もなかなか決まらないという声であったり、もう年を取ったので降りたいけれど次が見つからないという声も聞いたところなんですけれども、今回の見直しに関しては一部の地域では学校から2人先生が出ておられたところは1人にさせていただいたり、班を減らしたということもございます。その分今おっしゃられたように、PTAから出ていただくとか、子供会から出ていただくとか若い力に出ていただくことをこれから先は課題としていただいて検討していかねばいけないということは思っております。また、来年に向けて検討してまいりたいと思います。ありがとうございました。

○竹田委員

ありがとうございます。

○長谷川教育長

よろしいですかね。他にご質問等ございませんか。はい、それでは次に参ります。

図書館から副館長、よろしく申し上げます。

○増富中央図書館副館長

はい。中央図書館副館長の増富と申します。本年4月の人事異動により、社会福祉課から異動してまいりました。本日は館長が所用の為、私から報告させていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは市立図書館関係資料をご覧ください。5月6月の行事報告についてですが、中央図書館では5月29日に「全国俳句交流会 in 山陽小野田」を開催いたしました。中心となってお世話いただいたのは、イタリア文学翻訳家の香川真澄さんです。また、6月4日には「第41回サイエンスカフェ」を開催いたしました。講師は山口東京理科大学教授の嶋本顕先生で、「細胞医薬が切り拓く医療の未来」というテーマでお話をいただきました。

続きまして資料の次のページをご覧ください。6月7月の行事予定ですが、中央図書館では今度の土曜日、6月25日に児童文学作家、村中李衣さんによる「絵本で子育て出前講座」をねたろう保育園で開催いたします。また、7月3日には特別映写会で「ニューヨーク公共図書館 エクス・リブリス」を上映します。上映時間3時間半という大作ですが、1週間後の7月10日に「図書館創発会議」を開催予定ですので、その時の参考になればと考えての上映です。この図書館創発会議には現在オンラインで、北海道や静岡県、山梨県からの参加も予定されています。

最後に資料展示では現在、中央図書館の展示ホールにおいて高齢福祉課による「ねんりん美術館」が開催中です。会期は6月10日から7月6日までとなっております。図書館からは以上です。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。よろしいですか。

先日、市長が厚狭図書館を訪問されるということで、何があるんだろうと私自身がちょっとびっくりしたんですけども、「広報の写真で振り返る令和3年度の山陽小野田市」の特別展示をしていたんですね。色んな方がそういった図書館等の企画に触れていただけると、とてもありがたいことだなというふうに思った次第です。これは図書館がよく頑張っている成果だろうと思いますので、今後もどうかよろしくお願いいたします。

○増富中央図書館副館長

はい、ありがとうございます。

○長谷川教育長

よろしいですか。

はい、それでは歴史民俗資料館長、お願いします。

○若山歴史民俗資料館長

はい。歴史民俗資料館から企画展と学校関係についてご報告いたします。

新聞記事をお配りしておりますとおり、6月11日から8月30日まで企画展「昭和17年8月27日—80年前の風水害—」を開催しています。来館者数やアンケートの回答を見ますと、大変防災に関心が高いのが分かります。企画展が始まりましてから10日ほど経ちますが、入館者数256人となっております。アンケートを見ますと、「祖父母に聞いた状況が写真で見れた」とか、また具体的には「父が小野田市で罹災しました。家は倒壊し、長屋の2階部分に避難後建物と共に流出しましたが、家族は無事でした。」「『堤防が切れた』と大声で知らせてくれた近所の方が命の恩人です」といった色々なアンケートの回答があります。「改めて災害の怖さを知った」という声が多くありました。

学校関係では16日と本日午前中に小野田小学校5年生がクラスごとに、総合学習の防災の学習の参考にしたいということで、この企画展の見学に来てくれました。企画展の内容を解説後、それぞれがタブレットを手に写真撮影をし、学校に戻って防災マップを作るということで、資料の作成をするためにたくさん写真撮影をしておりました。企画展を学校の学習に活用してもらえるいい機会となりました。また、昔の暮らしと道具の学習では、出合小学校が見学に来ていております。昨日は、高千帆小学校の方へ出向き、昔の暮らしと道具について出前授業を行っております。資料館からは以上です。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。はい、竹田委員。

○竹田委員

はい。今の小野田小のことなんですが、担任の先生から「地域の方でこの時の状況をご存知の方はいないでしょうか」というお話をいただいていたんですけど、さすがにこのことをご存じだったら年齢的にちょっと厳しいですね、と話をしていました。会議でこの企画展を知り、チラシをその足で持っていき、「先生、こういうのがあります」ってお伝えしたら「私もいただいたのを見てこれだって思いました」っておっしゃっておられました。それでタブレットを持って、マップを作るという企画をお聞きしました。地域学校協働活動推進員としては、何か地域とつながる情報を、もっと早い時期に提案をいただいたり情報をいただけるととても活動に活気が出るなと感じました。本当に良い企画をありがとうございました。

○若山歴史民俗資料館長

ありがとうございました。

○長谷川教育長

私も見に行ってきました。本当に山陽小野田市という所は干拓で出来た街ですよ。ほとんどの干拓がこの水害で洪水に見舞われてしまった。小野田小学校の所は、1階部分がほぼ浸かっている状況でしたね。ちょうどサッカー場のある辺の堤防が決壊したんですかね。それから厚狭川の河口では、後潟や沖開作の洪水の様子が少し写真に写っていましたね。是非子ども達もこれに目を通すことによって、自分たちの地域でもこういうことが過去起きたんだということをまた学んでもらいたいなと思いました。写真は自由に使えるそうですので、またこれを各学校で活用していただけたらよろしいかなと思っています。はい、それではよろしいですか。

はい。それでは小学校校長会長、よろしくお願いします。

○下瀬小学校長会会長

はい。小学校校長会から3点報告させていただきます。

1点目は多様な教育活動地域連携活動についてです。6月は各学校とも多様な教育活動が展開されております。先程の新聞記事にもたくさんありましたが、地域の方との連携、関係機関との協働による取組を実施しております。高千帆小学校では、1年生が地域の方とさつまいもの苗植えをしたり、4年生を対象としたかるた協会によるかるた教室、歴史民俗資料館による出前授業、女性会を中心とした家庭科のミシン・手縫いの支援、水泳の見守り、読み聞かせ、交通安全協会や県警・市・警察署による交通安全教室など、市内外の関係機関の方々、地域の方々に支えられて実施しております。

それから2点目ですが、教育実習に関わることです。市内の学校では5月下旬から6月にかけて、多くの教育実習生を各学校が引き受けております。本校では、5月22日から3週間、養護教諭の教育実習生1名、そして6月13日からは県内の大学の学生2名の教育実習を行っております。若いフレッシュな学生が授業の展開方法や児童とのかかわり方を学び、教員の道へ進もうとしております。学校としても教員を目指す学生を大切に育てるために、しっかり支援をして教員としての資質能力の育成に向けて指導していきたいと考えております。

3つ目は、水泳指導についてです。昨年度に引き続き、市教育委員会の指導を仰ぎながら、校長会で水泳指導について協議を行い、指導方法・着替え・マスクの脱着、それから指導の方法の共有を行い、水泳の授業を6月中旬から実施しております。感染症の対応が大変難しい場面もありますが、少人数での監視体制を構築し、学校の状況により実施しております。児童が水に親しみ、泳ぎ方を学ぶとともに、水に慣れて水からの事故を防ぐ意味でも、授業は大変重要なものであると思います。いまだ予断を許さない新型コロナウイルス感染症ですが、教職員が危機意識を持って感染症の対策を踏まえて、現実的な活動を実施していきたいと思います。それから6月10日には、市教育委員会からマスクを外すことについて指示がありました。その通知を保護者、地域への周知をしております。ただ、感染症の対策として屋外で人との距離が十分確保できる場合や会話を伴わない場合等マスクを外すことを積極的に奨励してはいますが、なかなか外すことができない子どもが多くいます。ただ、密になる状況においてはマスクを着用して冷房をかけ、扇風機を回し換気対策をしての授業実施となっております。小学校長会から以上の報告でした。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。

今、地域連携の話が出てきましたね。今日のこの資料の中に、「コミスクだより」が配られていると思います。これは月に第3号ぐらいまで出てくる月もあるんですけども、これを見るたびに各学校が地域と連携した活動を積極的に取り組んでくれているなというのを嬉しく思っています。新聞やマスコミを利用してしっかり市民の皆さんにもアピールするといいな、という取組もたくさんあります。浴衣の体験であるとか、中には紹介されたのもありますけどね。本当に良くやってくれているなと思います。よろしいですか。

次回の会議日程

○長谷川教育長

はい。それでは次回の会議日程について、教育総務課長、よろしくお願いします。

○浅川教育総務課長

はい。次回の定例会議の日時と場所をお決めいただきたいと思います。事務局からは7月28日木曜日、午後2時、本山地域交流センター研修室で行う案でお諮りします。

○長谷川教育長

はい。それでは次回の開催予定、7月28日木曜日、14時から、本山地域交流センターですね。まだ公民館から地域交流センターという言葉、使い慣れていないんですけども、よろしいでしょうか。はい、それでは前半を以上で終了したいと思います。お疲れさまでした。

○中村委員

教育長、ちょっといいですか。

○長谷川教育長

はい。どうぞ。

○中村委員

桶谷園長先生、草刈の件ですが、地域に応援を求めることも可能です。今までは植木というかイブキとかをこの2年に1回刈っています。草刈については前園長先生からは要望はありませんでした。それと、小学校中学校は校長先生と教頭先生が草刈り機で刈っています。

○桶谷埴生幼稚園園長

はい。

○中村委員

職員の方もですけど。だけど埴生幼稚園は草刈り機を持っていないでしょう。

○桶谷埴生幼稚園園長

電動の分で私達やっています。だから15分くらいしたら電気が切れてしまうので、後は手でやっています。

○中村委員

保護者の数も少なくなって、保護者の方自体、使う方も少なくなっている。だから今度ふるさとづくり協議会に要望されたらいいですよ。

○桶谷埴生幼稚園園長

検討していきます。ありがとうございます。

○長谷川教育長

はい。ありがとうございました。やはり保護者の方も一緒に活動されないといけないなと思います。当事者意識をお互いが持ちながら、環境整備に努めていただけたらと思います。

はい。それでは皆さんお疲れさまでした。前半を終了いたします。

14時49分休憩

14時50分再開

議案第22号 学校運営協議会の委員の任命について

○長谷川教育長

はい。それでは議事に移ります。議案第22号「学校運営協議会の委員の任命について」、学校教育課をお願いします。

○長友学校教育課長

はい。学校教育課です。「学校運営協議会の委員の任命について」ご審議をお願いいたします。山陽小野田市学校運営協議会規則第3条の規定に基づき、教育長及び対象学校の校長から共同推薦のあった者を学校運営協議会の委員として任命することとなっております。高千帆小学校では育友会会長の退任、厚狭小学校は厚狭婦人会会長の退任、厚狭小学校PTA会長の退任、それから人事異動による小学校長の交代、埴生小中学校では津布田地区地域協力員の方それぞれの方の個別の事情により交代ということで、新たに表の右側にある6名の推薦が出ております。以上で説明を終わります。

○長谷川教育長

はい。この件に関しましてご意見ご質問等ありましたらお願いします。よろしいですか。

はい、それでは採決をいたします。議案第22号「学校運営協議会の委員の任命について」を原案通り決することにご異議はないでしょうか。賛成いただける方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

はい。全員賛成により、議案第22号は可決されました。

議案第23号 山陽小野田市人権教育推進協議会委員の委嘱等について

○長谷川教育長

次に議案第23号「山陽小野田市人権教育推進協議会委員の委嘱等について」、社会教育課をお願いします。

○船林社会教育課長

それでは議案第23号「山陽小野田市人権教育推進協議会委員の委嘱等について」ご説明をいたします。これは委員の推薦をいただいております各団体から委員変更の申出があったため、前任者の残任期間について新しく委員を委嘱するものであります。今回交代される委員は、高泊校区の長岡忠男氏と、市内高等学校枠で小野田高等学校校長の、安武宏典氏です。なお、任期は令和4年7月1日から令和5年6月30日までとなります。説明は以上です。ご審議の程よろしくをお願いいたします。

○長谷川教育長

はい。この件に関しまして、ご意見ご質問等ございましたらお願いいたします。よろしいですか。

はい、それでは採決いたします。議案第23号「山陽小野田市人権教育推進協議会委員の委嘱等について」原案どおり決することにご異議はございませんでしょうか。賛成いただける方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

はい。議案第23号は全員賛成により可決されました。

議案第24号 山陽小野田市青少年育成センター補導員の委嘱等について

○長谷川教育長

それでは議案第24号「山陽小野田市青少年育成センター補導員の委嘱等について」社会教育課、お願いします。

○船林社会教育課長

それでは議案第24号「山陽野田市青少年育成センター補導員の委嘱等について」ご説明いたします。青少年育成センター補導員は、前回5月の教育委員会会議で委員の委嘱についてご承認をいただいたところですが、その後7ページにございます推薦団体から委員交代の申出がございましたので、申出に基づき委員の変更を行うものです。今回交代される委員は、小野田ふるさとづくり協議会の長谷川正和氏です。なお、任期は令和4年6月23日から令和5年5月31日までといたします。以上ご審議の程よろしくお願いいたします。

○長谷川教育長

はい。この件に関しましてご意見ご質問等ございましたらお願いします。よろしいですかね。

はい、それでは採決いたします。議案第24号「山陽小野田市青少年育成センター補導員の委嘱等について」原案どおり決することにご異議はございませんでしょうか。賛成いただける方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

はい。全員賛成と認めます。よって議案第24号「山陽小野田市青少年育成センター補導員の委嘱等について」可決されました。

報告第3号 山陽小野田市子ども読書活動推進計画検討委員会の結果について

○長谷川教育長

次に参ります。報告第3号「山陽小野田市子ども読書活動推進計画検討委員会の結果について」、中央図書館お願いいたします。

○増富中央図書館副館長

はい。

○長谷川教育長

はい、お願いします。

○増富中央図書館副館長

それでは報告第3号「山陽小野田市子ども読書活動推進計画検討委員会について」ご報告いたします。検討委員会は令和4年3月4日に中央図書館第1会議室で開催いたしました。検討委員会の委員全員の参加でしたが、山口県立山口図書館の廣重委員と、山口東京理科大学の堤委員はオンラインでの参加でした。主な内容としまして、中央図書館のゆるキャラ「りゅ〜ぽん」の活躍が注目されたこと。GIGAスクールの活用や学校図書館システムの統合により、読書活動は無限に広がる可能性があるとの発言があったこと。また、幼稚園保育園では図鑑がもてはやされており、図鑑への要望があったこと等が挙げられます。これらの発言は今年度策定予定の第4次計画に反映させていくことができると考えています。報告は以上です。

○長谷川教育長

はい。この件に関しましてご意見ご質問がございましたらお願いします。はい、砂川委員。

○砂川委員

はい。9ページの開催時間が、午後9時55分、真夜中にやっていることになっていますが、これは午前の間違いではないですか。

○増富中央図書館副館長

はい。すみません、間違っておりました。午前です。おっしゃられるとおり午前ですので、すみません、訂正をお願いいたします。

○砂川委員

ついでに、次のページも午後10時、真夜中に会議を行われているようですが、これも午前の間違いですね。

○長谷川教育長

はい、ご指摘ありがとうございます。事務局の不手際でございます。よく確認をして資料提示の方をお願いしたいと思います。もう一度確認します。議事録の開催日時、令和4年3月4日金曜日、これは間違いはないですかね。

○増富中央図書館副館長

はい。間違いありません。

○長谷川教育長

はい。午後ではなく午前9時55分から11時50分までと訂正をお願いします。加えて次の事もご指摘をいただきましたけれども、次の議案報告の際に確認をしたいと思います。よろしいですか。

○砂川委員

はい。

○長谷川教育長

はい。議事の内容の中にはこれからの色々なご示唆が含まれていますので、今年度の図書館の運営に生かしていただけたらと思います。

○増富中央図書館副館長

はい。分かりました。今年度検討してまいります。

○長谷川教育長

はい、それではよろしいでしょうか。採決いたします。報告第3号「山陽小野田市子ども読書活

動推進計画検討委員会の結果について」、訂正はございましたけれども原案どおり決することにご異議はないでしょうか。賛成いただける方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

はい。ありがとうございます。全員賛成により報告第3号は承認されました。

報告第4号 山陽小野田市図書館協議会の結果について

○長谷川教育長

続いて第4号「山陽小野田市図書館協議会の結果について」事務局、説明をお願いします。

○増富中央図書館副館長

はい。それでは報告第4号「山陽小野田市図書館協議会の結果について」ご報告いたします。先程の資料でご指摘いただきました会議録で、開催日時3月22日午後10時となっておりますのを、午前10時と訂正をお願いいたします。

はい、それでは改めましてご報告いたします。図書館協議会は令和4年3月22日に中央図書館視聴覚ホールで開催いたしました。8名の委員のうち6名が参加、香川真澄会長が欠席されたため、堤副会長により議事が進行されました。主な内容としましては、令和4年度が「第三次子ども読書活動推進計画」の最終年度であることから、未実施事業の確認や父親や企業に対する図書館活動の展開、令和4年4月に山口東京理科大学に開設される生涯学習センターとの連携を望む声などが聞かれました。なお、山陽小野田市立図書館の令和4年度重点目標案と活動方針案も審議され、全会一致により承認されました。報告は以上です。

○長谷川教育長

はい。この件に関しましてご意見ご質問等ありましたらお願いします。よろしいですか。

はい、それでは採決をいたします。報告第4号「山陽小野田市図書館協議会の結果について」原案どおり決することにご異議はありませんでしょうか。賛成いただける方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

はい。ありがとうございます。全員賛成により報告第4号は承認をされました。

その他

県費負担教職員の人事について

山陽小野田市教育委員会会議規則第9条ただし書きの規定により、非公開

市職員の人事について

山陽小野田市教育委員会会議規則第9条ただし書きの規定により、非公開

閉 会

○長谷川教育長

これで本日予定しておりました議事は全て終わりましたが、よろしいでしょうか。その他ないですか。では以上を持ちまして会議を閉じます。皆様、お疲れさまでした。

15時05分閉会

山陽小野田市教育委員会会議規則第19条の規定により、ここに署名または記名押印する。

令和4年6月23日

教 育 長

印

署 名 委 員

印

署 名 委 員

印

会議録を調製した職員

印